

# ぶれいん

平成13年11月

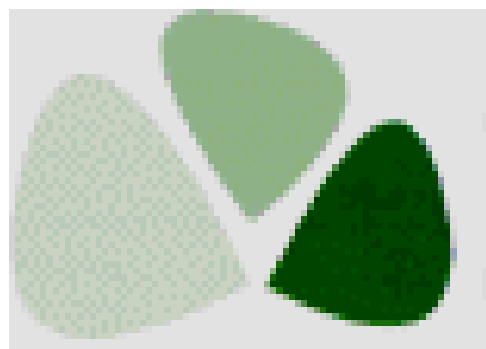
発行人	学術・図書委員
発行責任者	大西 英之
編集責任者	吉野 孝広

## 【巻頭言】

大西脳神経外科病院 院長 大西英之

## 大西脳神経外科病院のシンボルマーク

この度、大西脳神経外科病院内新聞“ぶれいん”が図書学術委員諸氏のご努力で初めて発行されることになりまし開院1年目からこのような運びとなったことに対し、心から嬉しく思います。これからも有益な情報、楽しい情報を職員に報せる院内誌として立派に育ってくれることを祈っています。さて、病院の緑の三つ葉のマークの意味についてお話ししましょう。このマークは、大脳左半球の外側面をローランド溝（中心溝）とシルビウス溝（外側溝）で分割したものを少し変形させて図案化したものです。左より前頭葉、頭頂葉、後頭・側頭葉を図案化していますが、それぞれの葉は、当院の理念であるサイエンス（科学）、アート（芸術）、ヒューマニティ（人間愛）を意味しています。医療には、宗教や呪術の様なものでなく、科学的な根拠に基づいて行われなければならないこと、診断や手術には一生それに打ち込み、その



1977年 ヒマラヤ登頂 院長何歳？



技術には芸術と言われる域まで達するよう努力し続ける必要があること、医療は人間を対象とするものであるから、深い人間愛に根ざしたものであることをこのマークは象徴しています。どうかこのマークに愛着を持っていただき、誇りを持って多くの患者さんからさらに信頼されるよう共に頑

張ろうではありませんか。

## NYのあの日、9月11日



### 西川副院長の ~~思い出~~、4時間

7月頃に、今年の夏休みは9月中旬に取って米国へ行くかと考えていました。それは娘が結婚し渡米して以来、4年にもなるのにまだ一度も訪問していませんでした。9月9日から15日の計画を立てて、9日の昼頃に成田を出発しました。約12時間のフライトで、ニューヨーク（NY）のケネディ空港に到着（時差は13時間で、現地時間で9日の昼過ぎでした）、娘夫婦が迎えに来てくれていましたので、空港から少し遠回りをしてマンハッタン（MH）を走ってもらい、ニュージャージー（NJ）の娘夫婦に自宅に夕方着きました。



#### 副院長室にて、ダンディーすぎる！

この空港—MH—NJというコースは、ちょうど10年前に友だちを訪ねた時と全く同じで、その時のことを懐かしく思い出して景色を見入っておりましたが、（あの惨事のあった）WTCビルはこの旅行中に見に来ようと思ってなんとなくそのそばを通り過ぎてしまいました。翌日は雨、長いフライトで疲れていたのでよい休養となりました。

次の日9月11日、雨も上がり朝8時半過ぎ、娘は子供を幼稚園に送り出し、昼前からMHへ遊びにいかうかと話していたところ、ロンドンの娘の友だちから電話があり、WTCビルに飛行機が突っ込んだらしいけど、旦那さんは大丈夫？との連絡がありびっくりしました。と言いますのは、娘の旦那はあのビルのある銀行に勤めているのです。勤務先へ電話するも応答なし、携帯電話も通じない、テレビをつけ

るとビルが燃えている、しかもしばらくテレビから目を離している間に、二つあったビルのうち彼が勤めている方が崩壊してなくなっており、彼はおそらく駄目だろうと考えざるを得ませんでした。

丁度その頃オーストラリアに旅行中の彼の御両親から電話が入り「テレビで見ているけど、息子は駄目だと思う」と泣きながら話しておりましたし、娘は下位者の同僚達の家に電話をかけるも、彼らの家にも全然連絡がないということで、家の中は暗い雰囲気になりました。11時半頃、「逃げる途中ビルの1階で彼を見かけたが、見失った」という電話が彼の上司から入りました。壊れたビルの瓦礫の中に埋もれたら仕方がないけれど、一縷の望みが出てきました。しかし相変わらず連絡は入りません。家の前の道路は人っ子一人通らず、パトカーだけが走り回り、空にはかなり低空で戦闘機が飛び始め、テレビではこれはテロだと言い始めていました。昼過ぎになりましたが食欲も無く、テレビを見ると既に2つのビルは崩壊していました。ところが午後1時前になり家の前で車が止まったと思ったら、娘の旦那が車から降りてきました。今までの人生でこの時ほど信じられない事が起きたと言う思いの記憶はありません。彼の話を書き聞くと、逃げられたのは本当に運が良かったと言う以外何も無いようでした。事件を知ってからこの瞬間までの4時間はもう経験したくありません。その後、彼の同僚に10数名の犠牲者がいたことが判明し、その家族の方々のご様子を聞くにつれ、5千人以上の犠牲者の御家族がそれぞれ同じ様な悲しみに打ちひしがれているだろうと思われれます。帰国便はキャンセルされ、1週間後しか予約が受けられないとのことで、帰国できたのは23日で、皆さんにご迷惑をかけました。わが国でもオウムの子供のテロ事件がありましたが、テロと言うのはその根源を絶たなければならない、テロを許さない社会を作らなければならないという考

えが、全世界の風潮になってきたのは、至極当然のことと思います。しばらく混乱の世の中が続くでし

ようが、我々は平和な世の中になるための産みの苦しみを味わうことになりそうです。

## 大西脳外 50日の入院メモ

### —3F病棟24名 素晴らしい女勇士達の活躍—

杉田屋 卓

#### (1) プロローグ

私自身が1つ間違えば、致命的であったかもしれないし、それに現時点においても仮釈放の身に過ぎない事から、退院といっても決して浮かれるような状況ではないこと。また、病院内で見たり聞いたりしたことと言っても、極めて限定されていて恐らく本質的なことは何も判ってはいないであろうと思われること。それに何よりも、脳外の専門病院に入院したものの、2階病棟の手術室の扉を潜り抜けてはいないこと。などから、このメモを書くことに対して私自身かなり躊躇したが、懸命に努力する3階病棟の24名（婦長さん1名、看護婦319名、看護助手さん4名）の素晴らしい人達の活躍を、少しでも記録に残したいと思って筆をとった。



昼夜を問わず看護を提供するすばらしき女勇士達

#### (2) 大西脳外へ入院するまで

これまで私には脳梗塞についての知識がなかった。今年初めの何かの会で、“死の4重奏”（高血圧症、高脂血症、肥満症、糖尿病）についての講演を聞いたことがあったが、あまり自分のこととしてシリアスには考えていなかった。従って、この2から3ヶ月の間に生じたと思われる（その時その時では、あまり意識はしていなかったものの、後に指摘されると思い当たる）、いくつかの発作が意味するところについては、全く理解していなかった。但し体調がおかしいとは自分でも感じ始めており、会社の人に勧められるままに、鳥取県の中部の、この田舎には珍しくMRIを有している病院で診察を受ける事になった。（どうもその後の展開によると、その病院の担当医師は、大西病院長の弟子であることが判明したが…）その結果（MRIによる診断の結果）、当然のごとくその田舎の病院へは入院せずに、何処か山陽側の病院に入院すべく、9年間の山陰での単身赴任の生活に別れを告げた。そして、ここ大西脳神経外科病院へ入院することになったのである。

つづく

## どんな部署ですか？

#### 臨床検査室編

臨床検査科は4名（樽井・草場・岡田・西田）の臨床検査技師が勤務しています。

業務内容は、大きく生理機能検査、院内緊急血液検

査、輸血検査に分かれます。

日常検査である生理機能検査は、脳波検査、心電図、超音波検査（頸動脈・心臓・腹部）、呼吸機能検査、誘発電位です。では、その中の幾つかを簡単に説明



します。

**脳波検査：**脳波は「正常成人の安静覚醒閉眼時脳波」という正常脳波のモデル像と比較するわけですが、脳に障害があると、障害の部位や程度によって波形は変化します。その他、色々な条件（年齢・睡眠など）でも変化します。患者さんに電極のついたキャップを被ってもらうと、検査というだけで緊張している上に電気を流されるのかと思う方もいます。もちろん、電気は流れないし検査は全く痛くありません。また、検査時は目を閉じてもらい、部屋を薄暗くする為、今度は眠気が襲います。検査のやり方は年齢や疾患などによって多少変えますが、いかにリラックスした状態(安静)で、目を閉じたまま(閉眼)、起きている(覚醒)脳波をとるか、発作がでた場合の対応など患者さん1人1人を見て考えながら検査しています。(よく、脳波で賢いかどうかわかりますかと聞かれますが……それはワカリマセン)

**超音波検査：**頸動脈エコーが主です。超音波検査の中では最近よく注目されるようになった検査で、頸動脈や椎骨動脈を観察し、血流の流速を計測して、そこから狭窄や閉塞の有無を調べます。初めて検査をされる方も多く、血流の音にビックリしたり、画像を見て質問される方もいますので、可能な範囲でお答えしています。

**聴性脳幹反応 (ABR)：**ヘッドホンをして音を聞いてもらう事で、聴覚神経を興奮させて、聴覚神経から脳幹までの機能を調べます。脳波と同様に波形を診断しますが、ABRでは波形がでてくる速さをみて、その速さが正常とどのくらい差があるかで判断します。

**神経伝導速度 (NCV)：**末梢神経・筋肉疾患に対す

る検査で、神経の伝導機能を調べます。末梢神経を直接刺激して、患者さんが痛いと思った速さと、痛みで腕が動くまでの速さをみます。その痛さは、腕の太さと神経の位置によっても変わってきます。勝手に手や足が動くので、ビックリされる方もいますし、ピリピリした刺激が気持ちいいらしく「リハビリですか」と聞かれる事もあります。

**輸血検査(交差適合試験)：**輸血副作用を防止する為の検査です。輸血用血液と患者血液との反応をみます。ちなみに、現在発注が一番多いのはO型です。

他に……改訂長谷川式簡易知的機能診査スケール(HDS-R)という簡単な質問に答える、痴呆の検査があります。最近忘れっぽいなど感じる方。一度受けられてみては……？

研修会に参加したり、実際の検査の中から勉強していくのはもちろんですが、患者さんに対しては、あまり堅苦しくなく気軽に検査を受けてもらえるようにしたいです。退院した患者さんが、外来診察時にちょっと検査室に顔を見せて下さることもあるので、とても嬉しく思います。

### 臨床検査科の四人姉妹？



## 消防総合訓練

### まるでバックドラフト！

11月8日明石市消防本部の秋季火災予防運動の行事として当院にて総合消防訓練が行われた。大規模な訓練で明石消防本部から消防長以下46名が参加、当院からも院長をはじめ30名の職員が参加、2時間の訓練を行った。驚いたのは消防自動車5台(特にはしご車が来たときはなぜか興奮してしまった。)と本格的であったこと、更に！まるで映画バックドラフ

トの1コマを見るような消防士の方の真剣さながら、きびきびとした消火・救助活動。もちろん当院の看護部も真剣に訓練に取り組みその姿はプロとしての意識の高さを感じた。火災の季節、皆さんも火の取り扱いには十分注意しましょう。

火の用心!



# ショップ・飲食店 情報

conselzarl

## (コンセルザール)

〒674-0068

明石市大久保町ゆりのき通 1-2-2 オースタウン

2-105 (JR大久保駅前) 078-937-7215

営業時間 11:00~22:00(Lunch11:00~15:00)

年中無休。



ゆりのき通に並んでいるお店の一番端っこ。メニューの書かれたプレートが前にある。

お店の中は床に段差があって立体的。インテリアも木製のテーブルや椅子、布製のランプシェードなど

で可愛らしくまとめていて、道路に面した部分はガラス張りになっているので開放感があります。お店の外にもテーブルがあるので、そこで食べることもできます。メニューはイタリアンで、パスタやピザなどそれぞれ単品で注文してもお腹いっぱいになりますが、2~3人で行くなら、「みんなDEワイワイセット」(2980円)を注文して、ワインを飲むのもいいですよ。他に数種類あるカクテルの中で、果汁生絞りカクテル(グレープフルーツ)はアルコールが弱い人でも飲みやすいと思います。

ヒゲの素敵な店長さんに料理について質問すると、「特にこだわりがあるという訳ではないですが……やっぱり美味しいものをお客様にお出しする事ですね。」と笑顔で答えて頂きました。

4種類のランチメニュー(930~1280円)も店長さんオススメです。「ランチはお得なので是非きて下さい。」とのこと、ワイワイ騒げる居酒屋もいいですがジャズを聞きながら、気軽に“お箸でイタリアン”はいかがですか？

## 突然ですが！大西院長

突然ですが院長、これから10の質問に正直に答えてください。

問1 趣味は何ですか。

登山、スキー、ゴルフ

問2 自分を動物にたとえると。

らくだ

問3 その理由は。

肩を張らずに、他人に影響されず、砂漠の中で黙々と目標に向かって歩んでいるイメージ。

問4 すきな食べ物は何か。



お酒なら何でも。好き嫌いはありません。

問5 奥様の好きなのは。

明るいところ。小さなことにこだわらないところ

問6 逆に嫌いなのは。

.....

問7 これまで海外旅行の経験は。

文化のあるヨーロッパ、野生(自然)のあるシルクロード、ヒマラヤ、南米、アフリカ

問8問7の理由は。

とにかく地球人として世界中を旅してみたい(当分できそうもありませんが)

問9 どうして医者になろうと思ったのですか、また脳外科を選んだのはなぜですか。

理系に進路をきめていました。ロケットを打ち上げ、宇宙開発に携わるか、車の設計の仕事も良いなと思っていたのですが、会社に勤めサラリーマンとなって仕事をするのがいやで、資格を持ち自分の考える方向に人生を選択できるという自由さに引かれました。卒業した1971年当時、現在もそうですが、脳外科は未開の分野だったので、新しいものに自分の人生をかけてみようかと思いました。

問10 今まで一番感動したのはどんな事ですか。

ヒマラヤの頂上に立ったとき、自然の偉大さに圧倒されました。人間のもつ怒り、奢り、嫉妬、欲

いろいろなこと

10月・11月のおめでとう

森田徹 10月4日

嵐倉光美 10月31日

竹内寛 10月20日

今井美歌 10月16日

谷水房子 10月17日

村上操 10月17日

小栗淳平 10月15日

橋本真輔 10月1日

澤谷政樹 10月17日

西川方夫 11月20日

増永順子 11月4日

金川雅子 11月29日

井上小夜美 11月24日

伊崎弘美 11月24日

深町直美 11月7日

前田優子 11月13日

内野七重 11月16日

木田純子 11月19日

梶本亜沙子 11月29日

服部範行 11月22日

「ぶれいん」第1号発行

こういった院内新聞のたぐいはたいていの場合院内

望といった感情の愚かさが脳裏をかすめました。また喜びも沸いてきたのですが、妙な寂しさが心の中を埋め尽くしました。長い間の夢がかなったのですが、その夢がかなった(消えた)ためでしょうか。今また「患者さんのために真のよりよい医療を」という新たな夢に向かって挑戦しようと思っています。

最後に全職員へ一言どうぞ。

ニーチェの三様の变化にもありますが、素直な心で努力していると必ず報われると思います。皆さんの手で明るい職場にして楽しく頑張りたいと思います。

の決まった少数の職員が「まあ暇な人がやっていたらいい」と言われながらじみにやっている。私もそう思われているのかと溜息をつきながら始めたが意外と面白く自己満足のようなところもあって、次回も少しがんばろうかと思ったりしてしまった。

さて話は変わるが、なぜこの院内新聞の名称が“ぶれいん”になったのかと言うと“ぶれいん”とは脳のことである、まあ脳外科なので“ぶれいん”・・・実に単純であるが院長の案にしては上出来なので採用となった分けである。最後に今回の新聞発行に際して原稿依頼を快く引き受けてくれた方々に深く感謝し、今後の“ぶれいん”が院内で職員に親しまれ愛読されるよう、まあまあ頑張りたいとスタッフ一同考える次第である。

リハビリをする上で 痛みを我慢する

よくリハビリをしている時に「痛くても我慢して頑張らないと固まって動かなくなるのでは？」という質問をよく受けます。実際動かさずに固定された関節は可動性を失い、拘縮と言う状態になります。しかしこのことは生態の防御反応としては正常な反応で問題の起こった状態が動かすことでより悪化してしまうのを防ぐために硬くなります。言い換えれば問題が解決した時点でこの固まった状態は徐々に解けて行き、元の状態に戻るのです。質問に対する答えはノーという

ことになります。ただし！ここが重要です。痛みを我慢して運動すると先ほど言った正常な回復反応が失われます。日本人は我慢強いので多少の痛みは苦あれば楽ありの精神でこれを続けます。その結果状態を悪化させ関節は元に戻らないほどに固まってしまうということになるのです。

#### 歩行訓練と筋力

どんどん歩いて筋力を付ける、患者さんからよく聞く言葉です。私はその度に「歩いても筋力はずつかないよ」と言います。それどころか歩き過ぎると多くの悪影響さえ招くのです。